

「令和4年度超音波検査実技研修会」を 開催しました

令和4年8月26日
(独)家畜改良センター
企画調整部 管理課

牛の人工授精等による受胎率の向上を目的とし、一般社団法人日本家畜人工授精師協会と家畜改良センターの共催で「新牛繁殖技術普及強化事業に係る広域技術者研修会」を開催しました。

本研修では、超音波検査装置を用いた家畜人工授精師のための生殖器検査について講義と実技実習を行いました。参加者は、超音波検査装置を初めて使用する方が多く、「超音波検査装置の操作を習得し、子宮および卵巣状態の確認が重要であることを認識した」などの声をはじめ、高い評価をいただきました。

【令和4年度新牛繁殖技術普及強化事業に係る広域技術者研修会】

- ・日時 令和4年8月25日(木) 10:00~16:00
- ・場所 (独)家畜改良センター本所
- ・共催 (一社)日本家畜人工授精師協会
- ・講師 岩手大学農学部共同獣医学科 高橋 透 教授
- ・参加者 9名(福島県7名、栃木県2名、茨城県1名)



講義



超音波検査実習